〈S〉
〈C〉

情報セキュリティ論 （春学期、秋学期　２単位）

桑門　秀典

Information Security

■授業概要

情報通信ネットワークは重要な社会基盤の一つであり、情報技術（IT）の発展により、我々の生活は飛躍的に便利になった。IT 基盤を脅かす脅威は、我々の生活を脅かす社会的脅威になるので、個人、企業、政府などの様々な立場から情報セキュリティへの取り組みが求められている。本授業では、情報セキュリティの課題を整理し、技術的に解決できる課題に対する解決方法について述べる。

■到達目標

・情報セキュリティの専門家と意思疎通をするために必要な専門用語を理解すること。
・情報セキュリティの課題とその解決方法を理解すること。

■授業計画

1．ガイダンス、セキュリティの考え方
2．暗号化
3．暗号の種類
4．認証（認証技術の体系）
5．１～４回のまとめ
6．認証方式（パスワード認証等）
7．認証方式（その他の方式）
8．アクセス制御
9．公開鍵基盤
10．公開鍵証明書
11．６～10回のまとめ
12．ネットワーク機器
13．侵入検知システム
14．プロトコル
15．クライアントとサーバーに対する脅威

■授業時間外学習

宿題を出題する。

■成績評価の方法

定期試験（筆記試験）の成績と平常成績で総合評価する。

定期試験（30%）、小テスト（40%）、宿題（30%）により総合評価する。

■成績評価の基準

授業の理解度を確認する問題を定期試験、小テスト、宿題で出題し、評価する。

■教科書

『Security ＋テキスト SY0-301対応版（実務で役立つ IT 資格 CompTIA シリーズ）』（TAC 出版）
ISBN-13：978-4813246879

■参考書

『Security ＋問題集 SY0-301対応版（実務で役立つ IT 資格 CompTIA シリーズ）』（TAC 出版）ISBN-13：978-4813246886

■備考

「コンピュータネットワークの基礎」及び「ネットワーク実習」を受講していることが望ましい。本科目の内容は、民間資格試験「Security ＋（SY0-301）」及び国家資格試験「情報セキュリティスペシャリスト試験」と関連する。授業の進め方と成績評価方法については、初回授業時に詳しく説明する。